

平成29年

消防統計

第39回防火防災ポスターコンクール

最優秀賞

【仙南地域広域行政事務組合理事長賞】



丸森町立耕野小学校 5年 川島弦希さん

平成30年刊行

仙南地域広域行政事務組合消防本部

目 次

【火災統計】

火災統計の概要	1
1. 月別火災発生状況	2
2. 市町別火災発生状況	3
3. 時間別火災発生状況	4
4. 曜日別火災発生状況	5
5. 原因別火災発生状況及び損害額	6
6. 過去10年間市町別火災発生状況と死者の推移	7

【救急統計】

救急統計の概要	8
1. 月別救急活動状況	9
2. 市町別救急活動状況	10
3. 市町別医療機関収容状況（搬送人員）	11
4. 市町別現場到着及び収容所要時間状況	12
5. 年齢区分別搬送状況	13
6. 傷病程度別搬送人員	14
7. 救急隊員の行った応急処置状況	15
8. 高速道路救急出動状況	16
9. 高速道路市町別出動状況	16
10. 応急手当講習会等の概要	17

【救助統計】

救助統計の概要	18
1. 月別救助出動・活動状況	19
2. 市町別救助出動・活動状況	20
3. 救出所要時間状況	21
4. 救助活動に使用した器具機材	21

【通信統計】

通信統計の概要	22
1. 総受信状況	23
2. 119番受付状況（災害種別）	23
3. 119番通報の固定電話と携帯電話別受付状況	24
4. 119番以外による災害受付状況	24
5. 消防テレフォンサービス利用状況	24

火災統計の概要

1. 出火件数

平成29年における出火件数は91件で、前年(98件)より7件の減少となっている。

これを、月当たりの出火件数で見ると平均7.6件となり、約4日に1件の割合で火災が発生したことになる。

この出火件数を火災種別ごとにみると、建物火災が41件と最も多く、全火災の45.0%を占め、次いでその他の火災が28件(30.8%)、車両火災が14件(15.4%)、林野火災が8件(8.8%)の順となっている。

また、月別にみると、5月が19件と最も多く、次いで4月が18件、3月が13件の順となっている。

2. 焼損程度

焼損棟数は71棟で、前年(71棟)と同数で、1件当たりの建物火災で1.7棟が焼損したことになる。

また、建物火災における焼損面積は5,860㎡で、前年(7,606㎡)に比べ1,746㎡の減少となり、1件当たりの焼損面積は142.9㎡となる。

林野火災における焼損面積は222aで、前年(214a)に比べ8aの増加となっている。

3. 死者及び負傷者

火災による死者は1人で、前年(5人)と比べ4人の減少となっている。

負傷者については18人で、前年(12人)に比べ6人の増加となっている。

4. り災世帯数及びり災人員

り災世帯数は41世帯で、前年(35世帯)に比べ6世帯の増加となっている。

り災人員は112人で、1世帯当たり約3人がり災している状況となっている。

5. 損害額

損害額は860,858千円で、前年(1,162,062千円)に比べ301,204千円の減少となっている。

種別ごとにみると建物の損害が848,903千円と全体の98.6%を占め、車両火災が7,188千円(0.8%)、その他の火災が3,140千円(0.4%)、林野火災が1,627千円(0.2%)の順となっている。

6. 出火原因

出火原因別で見ると、たき火、たばこによる火災が各8件、排気管による火災が6件、火入れによる火災が5件の順となっている。

1. 月別火災発生状況

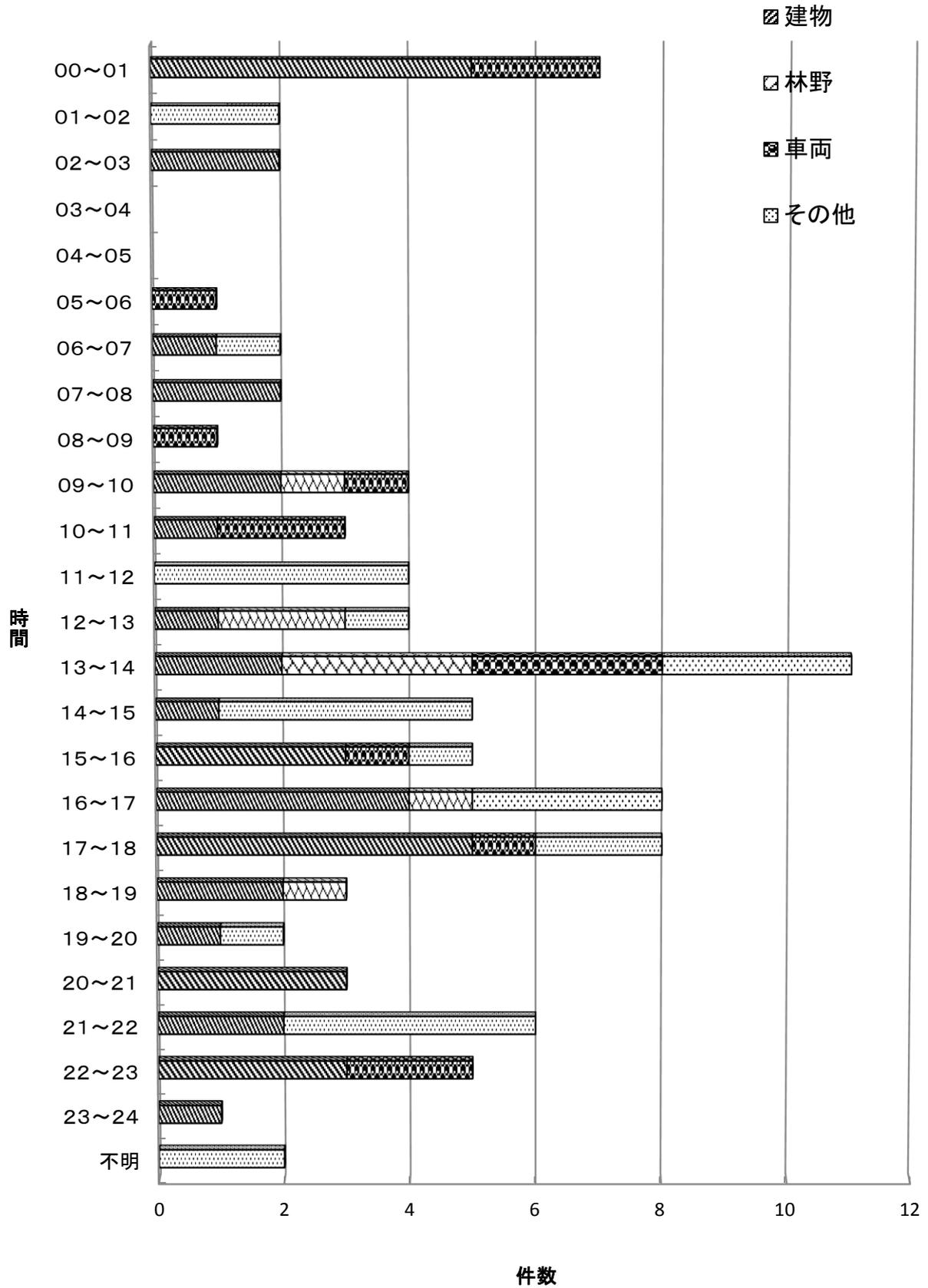
区分 月別	出火件数					焼損棟数				焼損面積		死 者	負 傷 者	り災世帯数				り 災 人員	損 害 額 (千円)						放 水 火 災 件 数	放水 台数		出 動 人 員			
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	建 物 (㎡)			林 野 (a)	計	全 損	半 損		小 損	計	建 物	建 物 収 容 物	林 野	車 両		そ の 他	爆 発		消 防 署	消 防 団	署 員 団 員
1月	2	2				4	3		1		177	84	1	2	2	1		1	9	4,536	2,801	1,425	100	210			1	4	3	33 78	
2月	5	2			3	2		1		1	232				2		1	1	7	28,577	26,705	1,870			2		4	6	3	60 75	
3月	13	6	1	1	5	7	1		3	3	187	3		1	4	1		3	5	5,028	2,974	2,033		6	15		7	11	4	118 204	
4月	18	3	4	3	8	3			1	2	18	42		4	1			1	1	5,189	3,271	65	1,005	423	425		17	36	8	312 381	
5月	19	10	3	3	3	30	18		10	2	1,625	92		1	14	6		8	36	79,542	61,406	16,206	522	1,363	45		16	39	16	337 744	
6月	4	2		1	1	2	1		1		156			3	2	1		1	8	13,954	9,899	1,557		2,480	18		4	9	5	60 125	
7月	5	2		2	1	2	1		1		489			1	2	1		1	5	8,372	6,186	1,986		200			3	8	7	64 134	
8月	2	1			1	1	1				393				1	1			6	8,269	4,950	3,319					1	4	6	36 117	
9月	8	5		1	2	6	1			5	20			1	3			3	7	153	71	30		50	2		4	6		72 145	
10月	4	1		2	1	2	2				188			2	1	1			4	26,311	21,677	1,302		2,444	888		2	6	3	48 86	
11月	7	6			1	10	5	1	3	1	1,408			2	9	4	1	4	24	58,880	50,651	8,129			100		5	14	5	108 173	
12月	4	1		1	2	2	1	1			967	1		1						622,047	116,343	504,047		12	1,645		2	9	5	70 195	
合計	91	41	8	14	28	71	34	3	20	14	5,860	222	1	18	41	16	2	23	112	860,858	306,934	541,969	1,627	7,188	3,140		66	152	65	1,318 2,457	
前年	98	36	10	24	28	71	31	4	23	13	7,606	214	5	12	35	14	2	19	100	1,162,062	329,369	747,398	193	10,813	74,289		77	163	67	1,455 2,621	

2. 市町別火災発生状況

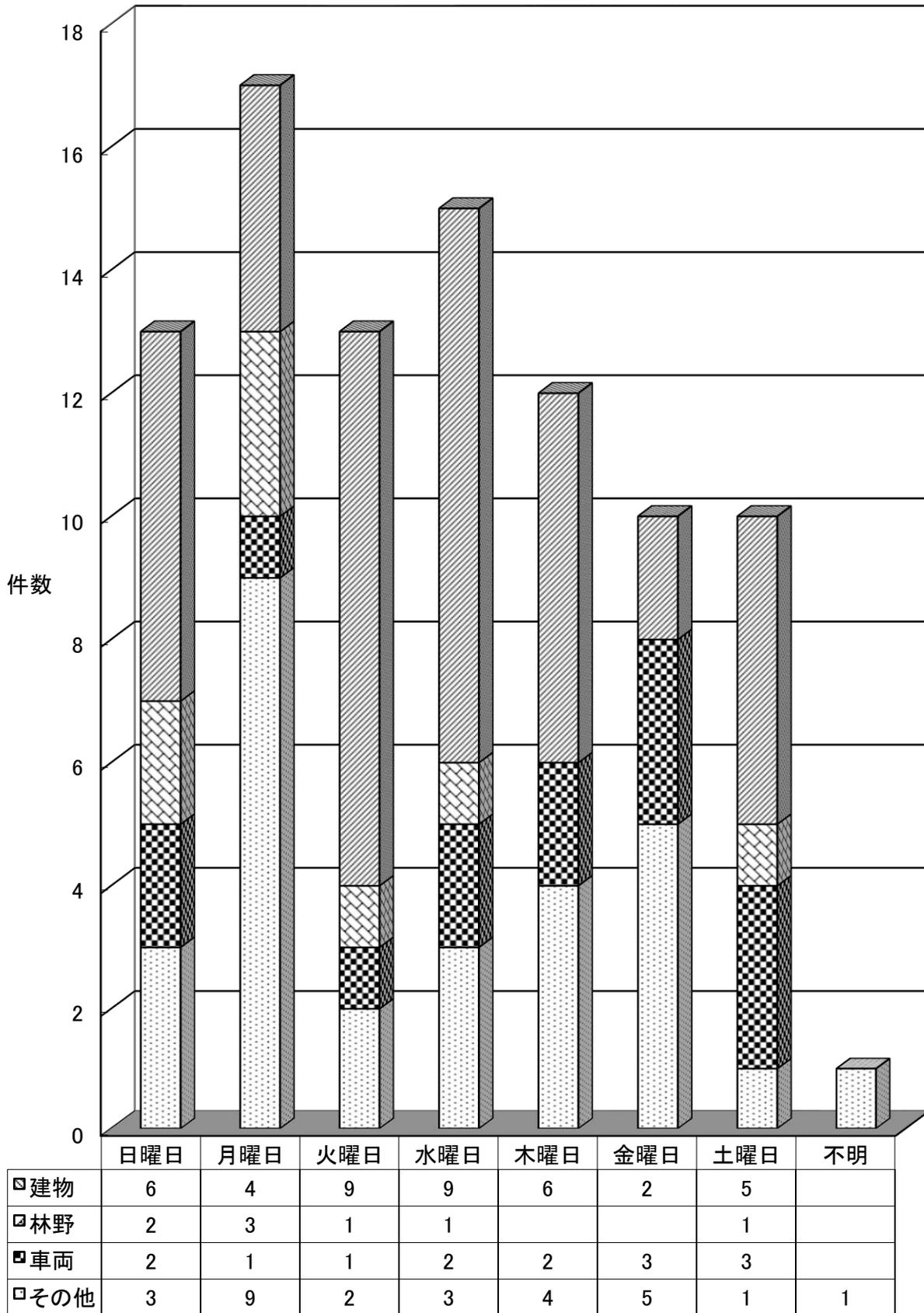
区分 市町別	出火件数					焼損棟数					焼損面積		死 負 傷 者	り災世帯数				り 災 人 員	損 害 額 (千円)						出 火 率 (件)		
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	建 物 (㎡)	林 野 (a)		計	全 損	半 損	小 損		計	建 物		林 野	車 両	そ の 他		爆 発	
																				建 物	収 容 物						
白石市	12	4	1	5	2	9	4		4	1	909	16		2	6	2		4	17	56,966	48,056	8,000		909	1		3.4
角田市	11	5	1		5	7	3		2	2	269	4		2	3	1		2	7	15,222	13,436	1,786				3.6	
蔵王町	11	8		1	2	8	4	1	2	1	1,345	1		4	6	3	1	2	23	36,563	27,598	7,088		170	1,707	8.8	
七ヶ宿町	3	2		1		3	2			1	188			2	2	1		1	8	23,174	21,712	1,302		160		21.4	
大河原町	7	6		1		11	3	1	3	4	1,035			4			4	8	621,908	117,084	504,812		12		2.9		
村田町	15	4	3	3	5	13	8		4	1	983	59		2	6	5		1	13	42,117	31,080	8,666	1,527	322	522	13.2	
柴田町	10	4			6	4			3	1	60			1	7	1		6	19	10,199	9,461	736			2	2.6	
川崎町	13	3	2	3	5	3		1		2	232	28		1	2		1	1	4	34,377	26,671	1,893		4,924	889	14.6	
丸森町	9	5	1		3	13	10		2	1	839	114	1	4	5	3		2	13	20,332	11,836	7,686	100	691	19	6.3	
合計	91	41	8	14	28	71	34	3	20	14	5,860	222	1	18	41	16	2	23	112	860,858	306,934	541,969	1,627	7,188	3,140	5.2	
前年	98	36	10	24	28	71	31	4	23	13	7,606	214	5	12	35	14	2	19	100	1,162,062	329,369	747,398	193	10,813	74,289	5.5	

※出火率とは、人口1万人に対する火災発生件数

3. 時間別火災発生状況



4 曜日別火災発生状況

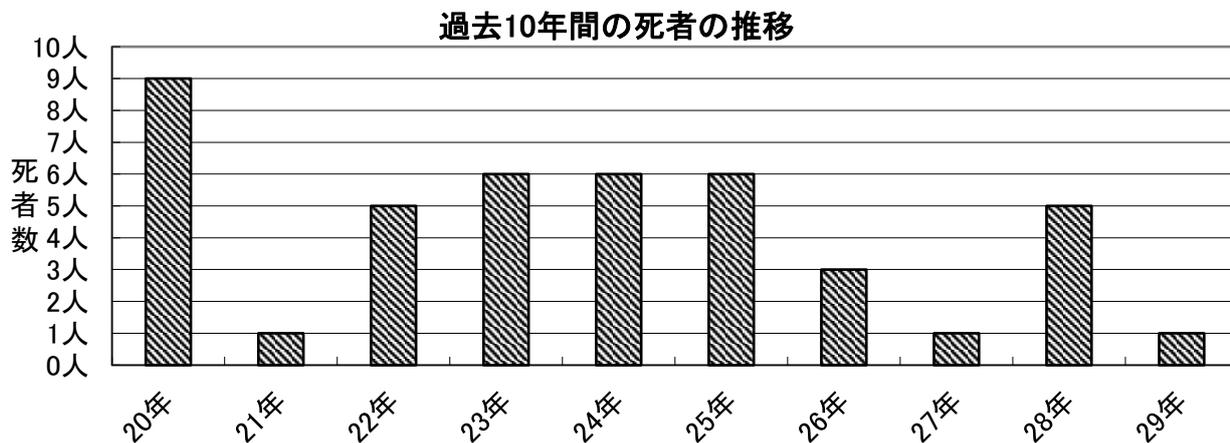
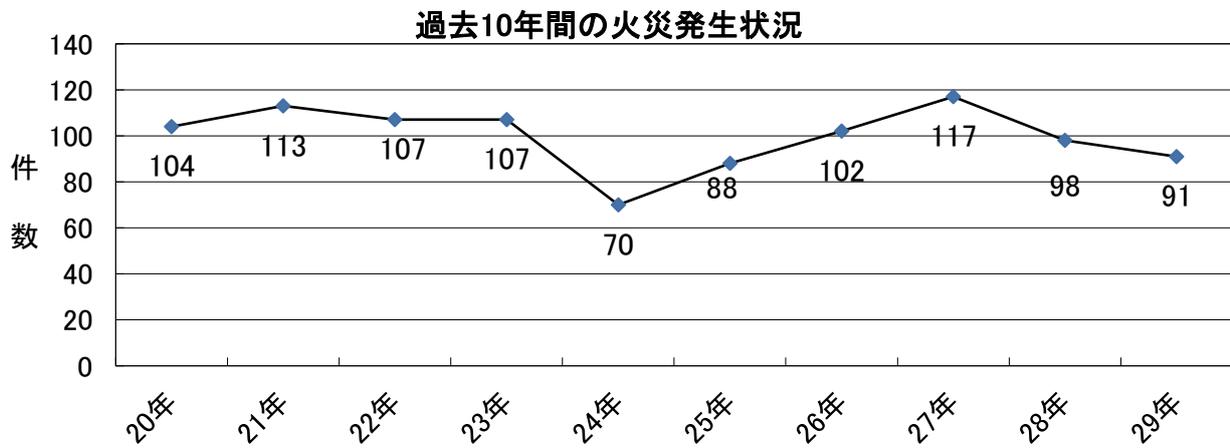


5. 原因別火災発生状況及び損害額

原因	平成28年		平成29年	
	件数	損害額(千円)	件数	損害額(千円)
たき火	11	542	8	166
たばこ	6	181	8	7,867
排気管	4	6,013	6	6,400
火入れ	5		5	2
こんろ	1	1,337	4	422
風呂・かまど			3	29,701
ストーブ	4	28,384	2	4,677
放火の疑い	3	4,471	2	2
煙突・煙道	3	12,963	2	8,356
電灯電話・器具等配線	2	15,452	2	11,136
火あそび			2	293
放火	4	3,039	1	10,129
灯火	1	18,217	1	6,297
ボイラー			1	43
焼却炉				
その他	37	49,773	31	719,896
不明	17	1,021,690	13	55,471
合計	98	1,162,062	91	860,858

6. 過去10年間市町別火災発生状況と死者の推移

市町別	年別	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	合計
	白石市	火災	19	33	20	29	15	17	25	24	20	12
	死者		1	1	2		1	1		1		7
角田市	火災	19	11	17	15	15	15	22	16	16	11	157
	死者	1			1	3						5
蔵王町	火災	13	9	12	6	5	10	11	30	13	11	120
	死者	2		2			2					6
七ヶ宿町	火災	1	2	1	3		4	1	1	1	3	17
	死者											
大河原町	火災	2	10	10	10	6	4	4	6	5	7	64
	死者				1				1			2
村田町	火災	6	12	7	9	6	5	13	12	16	15	101
	死者							2		3		5
柴田町	火災	16	9	14	15	13	12	8	10	9	10	116
	死者	2		1		2						5
川崎町	火災	17	6	19	11	4	9	11	14	11	13	115
	死者	1			2	1	1					5
丸森町	火災	11	21	7	9	6	12	7	4	7	9	93
	死者	3		1			2			1	1	8
合計	火災	104	113	107	107	70	88	102	117	98	91	997
	死者	9	1	5	6	6	6	3	1	5	1	43



救急統計の概要

1. 出動件数と搬送人員

平成 29 年の救急出動件数は、7,959 件で前年(7,796 件)に比べて 163 件(2.1%)の増加となり、搬送人員については、7,047 人で前年(6,956 人)に比べ 91 人(1.3%)の増加となっている。

事故種別の件数は、急病が 5,033 件と依然最も多く全体の 63.2%を占め、次いで転院搬送の 1,026 件(12.9%)、一般負傷 958 件(12.0%)、交通事故 630 件(7.9%)の順となっている。

2. 市町別出動件数及び搬送人員

市町別の出動件数及び搬送人員では、白石市が最も多く 1,676 件の出動で 1,532 人を搬送しており、次いで柴田町 1,522 件(1,201 人)、角田市 1,307 件(1,181 人)、大河原町 1,017 件(919 人)の順となっている。

3. 覚知からの現場到着時間及び収容時間

覚知から現場到着までの所要時間をみると、5 分～9 分が 4,036 件と最も多く全体の 50.7%を占め、次いで 10 分～19 分 2,553 件(32.1%)、3 分～4 分 845 件(10.6%)の順となっており、現場到着までの平均時間は 9.4 分となっている。

覚知から収容までの所要時間をみると、30 分～59 分が 4,378 件と全体の 62.1%を占め、次いで 20 分～29 分 1,481 件(21.0%)、60 分～119 分 975 件(13.8%)の順となっており、収容までの平均時間は 42.2 分となっている。

4. 救急隊員の応急処置状況等

救急隊員が応急処置を行った傷病者数は 7,030 人であり、応急処置総件数は 23,561 件で、傷病者 1 人に対し約 3.4 種類の応急処置を行ったことになる。

その内容は、血中酸素飽和度測定 6,842 件、血圧測定 6,693 件、心電計による観察 3,844 件の順となっており、心肺蘇生法を実施した件数は 206 件であった。

心肺機能停止だった傷病者のうち、医師引継ぎ時又は引継ぎ後に心拍が再開し入院となった人が 23 人(前年 23 人)、1 ヶ月後生存 6 人(前年 10 人)、社会復帰者は 5 人(前年 7 人)となっている。

また、救急救命士が医師の指示に基づき実施した救急救命処置の延べ数は 263 件となっている。

5. 高速自動車道における出動件数及び搬送人員

出動件数は 77 件で、東北自動車道 53 件、山形自動車道 24 件となっている。また、搬送人員は 70 人で、軽症 44 人、中等症 22 人、重症 4 人、死亡 0 人となっている。

1. 月別救急活動状況

月別	事故種別		火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			一日平均
	区分	合計											転院搬送	医師搬送	その他	
1	出動件数	770	3			66	4	2	105		10	481	97		2	24.8
	搬送人員	661	2			50	4	2	96		5	405	97			21.3
2	出動件数	616	2		5	32	3	1	84	1	4	395	87		2	22.0
	搬送人員	528			3	28	4	1	77	1	2	325	87			18.9
3	出動件数	701	3		1	39	2	13	79	5	4	469	83	1	2	22.6
	搬送人員	624	1			40	2	13	66	3	3	413	83			20.1
4	出動件数	630	8	2	2	41	2	11	76	1	5	401	80		1	21.0
	搬送人員	551	3	2	1	39	1	11	61	1	2	351	79			18.4
5	出動件数	668	8		2	51	3	11	79	3	3	416	91		1	21.5
	搬送人員	599			2	56	3	11	67	2	1	367	90			19.3
6	出動件数	616	5			49	8	8	82	2	4	372	85		1	20.5
	搬送人員	555	3			51	8	8	68		4	330	83			18.5
7	出動件数	703	2			59	3	10	66	2	8	447	105		1	22.7
	搬送人員	636	1			60	3	10	60	1	4	393	104			20.5
8	出動件数	665	2			72	8	5	90	2	6	392	84		4	21.5
	搬送人員	603				74	6	5	81	1	5	347	84			19.5
9	出動件数	655	4			69	5	5	79	3	8	392	88		2	21.8
	搬送人員	581				56	5	5	70	2	8	348	87			19.4
10	出動件数	632	3			55	5	14	63	2	9	401	80			20.4
	搬送人員	565	2			49	5	13	58	1	9	348	80			18.2
11	出動件数	622	6			43	8	3	67		3	409	82		1	20.7
	搬送人員	562	1			44	8	3	63		3	359	81			18.7
12	出動件数	681	2	1		54	4	1	88		6	458	64		3	22.0
	搬送人員	582		1		45	4	1	82		4	382	63			18.8
合計	出動件数	7,959	48	3	10	630	55	84	958	21	70	5,033	1,026	1	20	21.7
	搬送人員	7,047	13	3	6	592	53	83	849	12	50	4,368	1,018			19.3
前年	出動件数	7,796	35		8	677	56	92	882	31	83	4,914	1,004		14	21.3
	搬送人員	6,956	12		4	637	55	91	777	23	47	4,316	993		1	19.0

2. 市町別救急活動状況

市町別 区分		白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町	管轄外	合計	前年	
		事故 種別 救急 出動 件数	火災	5	5	9	2	5	4	6	4	7	1	48
自然災害	2							1				3		
水難	1		2		1		1	2	3			10	8	
交通事故	104		107	60	9	83	58	116	47	32	14	630	677	
労働災害	13		8	3	2	4	9	10	4	2		55	56	
運動競技	10		3	6	1	5	40	17	2			84	92	
一般負傷	239		144	101	17	102	61	161	65	68		958	882	
加害	4		2	2		4		5	2	2		21	31	
自損行為	15		11	7	2	9	2	17	1	6		70	83	
急病	985		848	402	74	601	325	1088	265	441	4	5,033	4,914	
その他	転院搬送		294	177	49	14	200	31	93	103	65		1,026	1,004
	医師搬送								1				1	
	その他		4		1		4		5	4	1	1	20	14
計		1,676	1,307	640	122	1,017	531	1,522	500	624	20	7,959	7,796	
事故 種別 搬送 人員	火災	1		4	2		1	1		4		13	12	
	自然災害	2						1				3		
	水難	1	2					2	1			6	4	
	交通事故	92	101	57	9	84	62	92	50	29	16	592	637	
	労働災害	13	7	3	2	4	10	9	3	2		53	55	
	運動競技	10	3	6	1	5	40	16	2			83	91	
	一般負傷	221	137	91	17	86	55	121	59	62		849	777	
	加害	2	1	1		2		3	2	1		12	23	
	自損行為	14	6	4	2	6	1	11		6		50	47	
	急病	883	747	365	62	535	279	852	239	403	3	4,368	4,316	
	その他	293	177	49	13	197	31	93	100	65		1,018	994	
	計		1,532	1,181	580	108	919	479	1,201	456	572	19	7,047	6,956

3. 市町別医療機関収容状況(搬送人員)

発生市町別	収容先市町別 搬送人員	発生市町内病院 等収容率	市町別収容医療機関																	広域圏外収容率		
			白石市	角田市	蔵王町	七ヶ宿町	大河原町	村田町	柴田町	川崎町	丸森町	仙台市	名取市	岩沼市	多賀城市	塩竈市	県北	亶理郡	福島県		山形県	
白石市	1,532	66.8%	1,024	2	2		360		1	1		94	8	10				2	27	1	9.3%	
角田市	1,181	16.0%	75	189			707		8		55	83	16	31				15	2		12.4%	
蔵王町	580	4.0%	316		23		197					27	3	4						3	6.4%	
七ヶ宿町	108	3.7%	69			4	9					5								1	20	24.1%
大河原町	919	70.7%	77	5	2		650	2	10	8	1	132	10	19		1					2	17.8%
村田町	479	2.3%	55				361	11	2	3		36	5	6								9.8%
柴田町	1,201	4.2%	60	2			841	1	50		4	92	14	132				4	1		20.2%	
川崎町	456	32.5%	15				166				148	116	2				1	1			7	27.9%
丸森町	572	37.1%	51	6			205				212	33	3	15				17	30		17.1%	
管轄外	19						1					3					1		10	4	94.7%	
計	7,047		1,742	204	27	4	3,497	14	71	167	272	621	61	217		1	2	39	74	34		
搬送率		85.1%	24.7%	2.9%	0.38%	0.06%	49.6%	0.20%	1.0%	2.4%	3.9%	8.8%	0.9%	3.1%		0.01%	0.03%	0.55%	1.1%	0.48%	14.9%	

4. 市町別現場到着及び収容所要時間状況

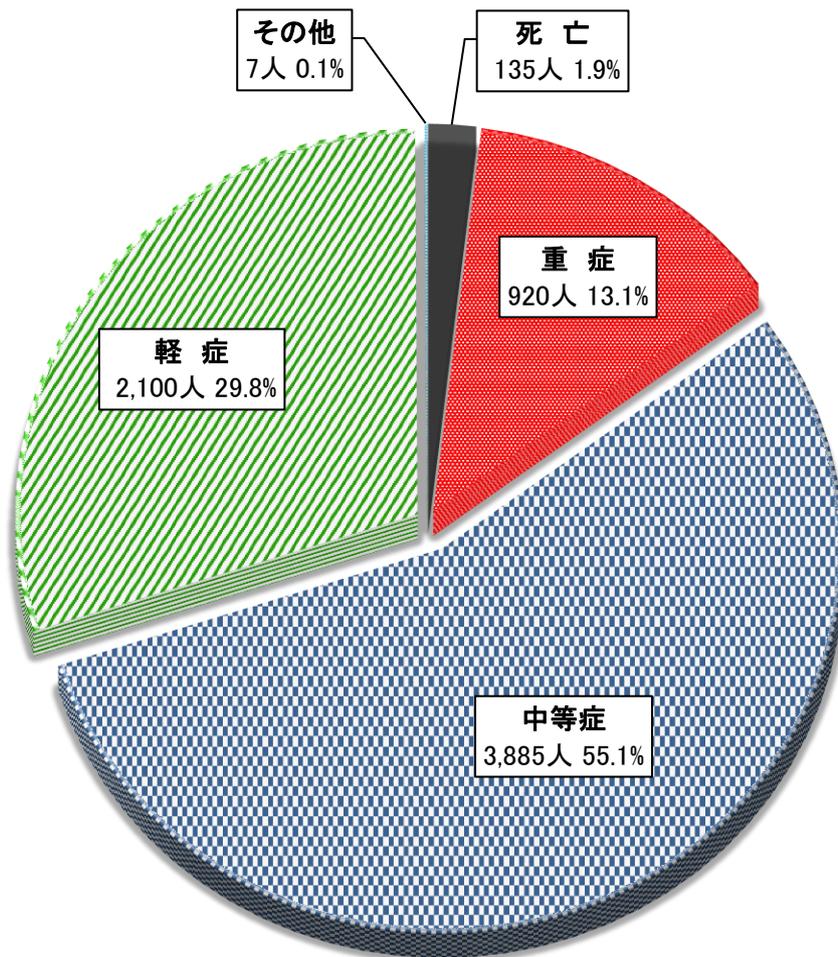
種別 市町別	覚 知 か ら 現 場 到 着							覚 知 か ら 収 容 時 間 (搬 送 人 員)							
	3 分 未 満	3~4 分	5~9 分	10~19 分	20 分 以 上	計	平均 時 分	10 分 未 満	10~19 分	20~29 分	30~59 分	60~119 分	120 分 以 上	計	平均 時 分
白 石 市	15	155	993	411	102	1,676	9.2		79	459	879	114	1	1,532	40.1
角 田 市	22	188	533	525	39	1,307	9.1		10	72	884	210	5	1,181	49.7
蔵 王 町	13	18	196	354	59	640	11.6		4	43	411	118	4	580	47.9
七ヶ宿町		11	48	47	16	122	13.0			3	51	52	2	108	66.0
大河原町	7	143	589	269	9	1,017	8.0		43	336	474	64	2	919	35.1
村 田 町	1	48	271	195	16	531	9.1		5	94	338	42		479	39.5
柴 田 町	15	161	975	345	26	1,522	8.4	1	18	355	745	82		1,201	36.6
川 崎 町	9	34	233	177	47	500	10.9	1	19	64	273	99		456	50.6
丸 森 町	18	87	197	224	98	624	11.5		15	55	319	179	4	572	53.9
管 外			1	6	13	20	28.1				4	15		19	72.1
計	100	845	4,036	2,553	425	7,959	9.4	2	193	1,481	4,378	975	18	7,047	42.2

5. 年齢区分別搬送状況

種別 年齢	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 ・ そ の 他	合 計
新生児										5	12	17
乳幼児			1	13			30			135	23	202
7～17	1		1	46		34	29		3	79	15	208
18～24			1	73	1	24	15	1	4	110	18	247
25～34			1	68	7	5	18		7	142	37	285
35～44	1			69	17	6	30	3	13	202	53	394
45～54	2			76	8	12	37	3	7	240	41	426
55～64	2	1		82	8	2	84	1	4	409	103	696
65～74	1	2	1	83	10		136	2	6	763	163	1,167
75歳以上	6		1	82	2		470	2	6	2,283	553	3,405
合計	13	3	6	592	53	83	849	12	50	4,368	1,018	7,047
前年	12		4	637	55	91	777	23	47	4,316	994	6,956

6. 傷病程度別搬送人員

	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	合計
死亡			1	23	111	135
重症	3	3	11	193	710	920
中等症	12	88	71	1,029	2,685	3,885
軽症	2	111	123	801	1,063	2,100
その他			2	2	3	7
合計	17	202	208	2,048	4,572	7,047



7. 救急隊員の行った応急処置状況

事故種別 応急処置種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	計	前年
応急処置対象人員	4,362	589	845	1,234	7,030	6,933
止血	29	62	147	37	275	264
固定	31	281	137	76	525	593
人工呼吸	17		3	3	23	11
胸骨圧迫						1
心肺蘇生	183	7	6	10	206	193
うち自動心臓マッサージ	(63)	(2)	(2)	(5)	(72)	(50)
酸素吸入	880	42	42	349	1,313	1,441
気道確保	216	7	11	18	252	251
うち経鼻エアウェイ	(3)				(3)	(4)
うち異物除去	(1)		(2)		(3)	(4)
うち食道閉鎖式	(49)	(2)	(2)	(4)	(57)	(49)
うち気管挿管	(1)				(1)	(2)
保温	923	74	132	205	1,334	1,144
被覆	21	90	188	41	340	359
在宅療法継続	27		1	9	37	73
除細動	30				30	24
静脈路確保(CPA前)	60	8	4	4	76	32
静脈路確保(CPA後)	61	2	2	5	70	57
薬剤投与 (アドレナリン)	30	1		2	33	29
薬剤投与 (ブドウ糖溶液)	26				26	17
血圧測定	4,110	575	818	1,190	6,693	6,623
心音呼吸音の聴取	946	158	110	189	1,403	1,640
血中酸素飽和度測定	4,202	580	836	1,224	6,842	6,752
血糖測定	140	4	4	8	156	119
心電計による観察	2,846	121	214	663	3,844	3,892
うち心電図伝送	(177)	(1)	(1)	(60)	(239)	(64)
その他	59	10	8	6	83	86
合計	14,837	2,022	2,663	4,039	23,561	
前年	14,779	2,246	2,507	4,069		23,601

※網掛け部分については、救急救命士が行うことが出来る救急救命処置

※()内は内訳

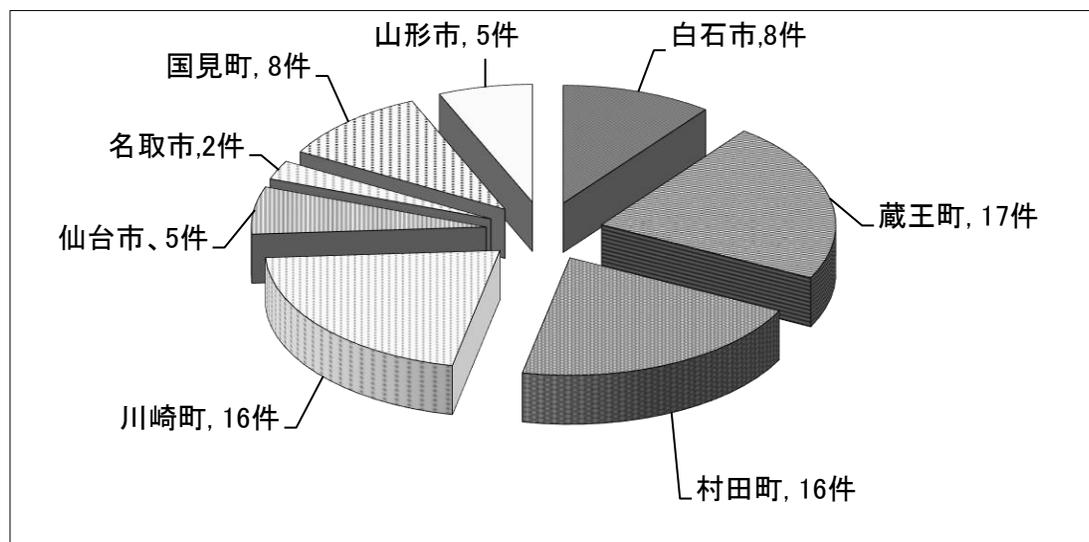
8. 高速道路救急出動状況

種別 月別	出 動 件 数							搬 送 人 員							傷病程度					性別	
	火 災	交 通 事 故	一 般 負 傷	急 病	自 損 行 為	そ の 他	計	火 災	交 通 事 故	一 般 負 傷	急 病	自 損 行 為	そ の 他	計	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	男	女
1		2	1	2			5		2	1	2			5			3	2		3	2
2		1		2			3		1		1			2			2			1	1
3		2		4			6		4		4			8		1	2	5		5	3
4	1	1		1			3		1					1			1			1	
5		4		1			5		5		1			6			2	4		6	
6	1						1														
7		3		1			4		3		1			4			2	2		2	2
8		21		1		1	23		21		1			22		2	5	15		12	10
9		7		4			11		6		3			9		1	3	5		6	3
10	2	2		4			8		2		2			4			1	3		2	2
11		4		1			5		5		1			6			2	4		5	1
12		1		2			3		1		2			3			3				3
計	4	48	1	23		1	77		51	1	18			70		4	22	44		43	27
前年	2	48	2	18		2	72		46	1	13		1	61		5	25	31		36	25

9. 高速道路市町別出動状況

東北自動車道 53 件

山形自動車道 24 件



10. 応急手当講習会等の概要

平成29年における応急手当普及啓発活動状況は、普通救命講習会・上級救命講習会・
応急手当講習会等を実施し、延べ6,448名が受講しました。

講習種別	受講者数	講習回数	内容
普通救命講習会 (3時間講習)	1,951名	129回	心肺蘇生法(主に成人対象)、AEDの使い方、異物除去法、大出血時の止血法等、救命手当について学びます。
上級救命講習会 (8時間講習)	82名	6回	普通救命講習の内容に加えて、小児・乳児の心肺蘇生、傷病者管理、外傷の応急手当、搬送法等を学びます。
救命入門コース (1.5時間講習)	92名	4回	小学校高学年から中学生の方、これから普通救命講習を受講される方等を対象とした、胸骨圧迫やAEDの使い方を中心に学ぶコースです。
応急手当普及員講習会 (3日間講習)	0名	0回	学校や事業所等で応急手当を普及していただける方を養成するための講習です。講習修了者には普及員認定証が交付されます。(隔年実施)
応急手当普及員再講習会 (3時間講習)	43名	3回	前回の応急手当普及員講習受講日から3年以内に再度受講する方のための講習です。
応急手当講習会 (3時間未満講習)	4,280名	110回	救急講話や外傷の処置など、時間や内容について受講者の希望に沿った形で開催します。
合計	6,448名	252回	

救助統計の概要

1. 出動件数・活動件数・救助人員

平成29年の救助出動件数は107件であり、前年の110件から3件の減少となっている。

救助活動を行った件数は45件で、前年の活動件数41件から4件の増加となっている。
また、救助人員は50人で、前年の45人から5人の増加となっている。

事故種別ごとにみると、交通事故74件（活動32件・救助人員35人）で最も多く、その他の事故21件（活動10件・救助人員10人）、水難事故7件（活動1件・救助人員1人）、自然災害風水害等2件（活動1件・救助人員3人）、機械による事故2件（活動0件）、火災1件（活動1件・救助人員1人）となっている。

2. 救出所要時間

現場に到着してから救出にかかった所要時間をみると、10分未満が24件で最も多く、ついで10～19分が12件、30～59分が4件、20～29分が3件、60～119分が2件の順となっている。

1. 月別救助出動 ・ 活動状況

区分 月別	事故種別出動 ・ 活動件数 ()内は活動件数										事故種別救助人員									
	火災	交通事故	水難事故	風自然災害等	よ機械等に	よ建物等に	酸ガス及び	爆発事故	その他の事故	計	火災	交通事故	水難事故	風自然災害等	よ機械等に	よ建物等に	酸ガス及び	爆発事故	その他の事故	計
1		(3) 13							(3) 13		3									3
2		(1) 5	3						(1) 8		1									1
3		(2) 5	(1) 1						(3) 6		2	1								3
4		(3) 6	1		1			(2) 2	(5) 10		3							2		5
5		(2) 5	1					(1) 6	(3) 12		3							1		4
6		(4) 6						(1) 3	(5) 9		5							1		6
7		(1) 3	1					(2) 3	(3) 7		1							2		3
8		(2) 6						(2) 4	(4) 10		2							2		4
9		(3) 5							(3) 5		3									3
10		(1) 3		(1) 2				(2) 2	(4) 7		1		3					2		6
11	(1) 1	(5) 6			1			1	(6) 9	1	5									6
12		(5) 11							(5) 11		6									6
合計	(1) 1	(32) 74	(1) 7	(1) 2	2			(10) 21	(45) 107	1	35	1	3					10		50
前年	(1) 1	(21) 71	(6) 6		(1) 4			(12) 28	(41) 110		25	5		1				14		45

2. 市町別救助出動 ・ 活動状況

区分 市町別	事故種別出動 ・ 活動件数 ()内は活動件数										事故種別救助人員									
	火災	交通事故	水難事故	風自然 水害災害	よ機 る機 事等 故に	よ建 る物 事等 故に	酸ガ 欠事 及故 び	爆 発事 故	そ 事 故 の 計	計	火災	交通事故	水難事故	風自然 水害災害	よ機 る機 事等 故に	よ建 る物 事等 故に	酸ガ 欠事 及故 び	爆 発事 故	そ 事 故 の 計	計
白石市		(6) 11	1		1			(1) 3	(7) 16		6							1	7	
角田市		(6) 12	2	(1) 2				(3) 4	(10) 20		7		3					3	13	
蔵王町		(5) 9						(1) 4	(6) 13		5							1	6	
七ヶ宿町		(2) 2	1					1	(2) 4		2								2	
大河原町		(4) 8						(3) 3	(7) 11		6							3	9	
村田町		(1) 9	(1) 1						(2) 10		1	1							2	
柴田町	(1) 1	(4) 11							(5) 12		1	4							5	
川崎町		(1) 5	2					3	(1) 10		1								1	
丸森町		(3) 5			1			(2) 3	(5) 9		3							2	5	
管外		2							2											
合計	(1) 1	(32) 74	(1) 7	(1) 2	2			(10) 21	(45) 107		1	35	1	3				10	50	
前年	(1) 1	(21) 71	(6) 6		(1) 4			(12) 28	(41) 110		25	5		1				14	45	

3. 救出所要時間状況

時間 事故種別	救出に要した時間別件数						
	10分未満	10～19分	20～29分	30～59分	60～119分	120分以上	計
火災			1				1
交通事故	20	9	1	2			32
水難事故		1					1
自然災害				1			1
機械事故							
建物事故							
ガス酸欠							
爆発事故							
その他	4	2	1	1	2		10
合計	24	12	3	4	2		45

4. 救助活動に使用した器具機材

使用器具機材	使用回数																						
	車載クレーン	車載ウインチ	可搬ウインチ	ワイヤー	大型油圧機	バックボード	舟形担架・平担架	ガラス切断機	空気切断機	空気拡張機	保護材・あて木	万能斧	鉄線カッター	レスキューナイフ	救命ふか	救命ボート	救助用胴衣	投光器	救助ロープ各種	カラビナ・滑車	縛り帯等	各種梯子	空気の呼吸器
	1		1	4	20	5	1	1		18			1	1	2	2	4	4	5		2	1	4

通 信 統 計 の 概 要

1. 総受信状況

平成 29 年中の受付総数は、11,695 件であり、昨年よりも 192 件増加している。内訳は 119 番通報による受付が最も多く、10,132 件（86.6%）となっている。次いで、加入電話による受付が 524 件（4.5%）と続いており、一日あたりの受付件数については 32 件であった。

2. 119 番受付状況（災害種別）

10,132 件の 119 番受付状況を災害種別にみると、救急が 7,505 件（74.1%）となっており、火災については 175 件（1.7%）、その他の災害が 128 件（1.3%）の受付件数であり、前年比 99 件の増加となった。

災害以外の受付（各種問い合わせ等）については、2,324 件（22.9%）であり、前年比 106 件の減少となった。

3. 119 番通報の固定電話と携帯電話別受付状況

119 番受付件数を電話種別にみると、固定電話のうち、NTT 加入電話による通報が 3,995 件（39.4%）で前年 4,098 件（40.4%）と比較し減少。IP 電話による通報が 2,784 件（27.5%）で前年 2,701 件（26.6%）と比較し増加している。

携帯電話による通報が 3,353 件（33.1%）で前年 3,340 件（32.9%）と比較し増加している。

※ IP 電話とは、インターネット回線を利用した電話である。

4. 119 番以外による災害受付状況

119 番通報以外による災害等受付件数は 1,368 件であり、最寄りの消防署へ直接電話をする加入電話が 500 件と全体の 36.5%を占めており、その内の 361 件が救急によるものであった。

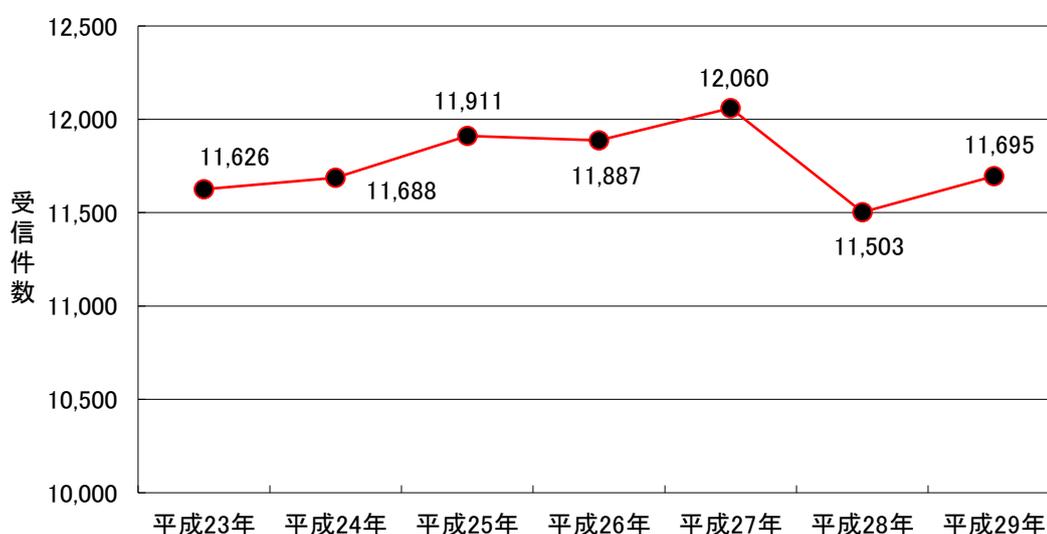
直接消防署へ駆け付けての通報は 48 件（3.5%）となっている。

5. 消防テレフォンサービス利用状況

消防テレフォンサービスの利用状況については、206,944 回で前年より 15,474 回の増加となった。うち IP・携帯電話利用数が 189,702 回で 91.7%を占めており、一日あたりの回数は 566.9 回の利用となっている。

1. 総受信状況

区分	年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	構成比 (%)
119番通報		10,112	10,606	10,317	10,338	10,608	10,139	10,132	86.6%
加入電話		595	357	530	503	501	518	524	4.5%
警察電話		21	31	35	16	15	17	22	0.2%
NEXCO専用線		32	29	47	33	29	27	27	0.2%
自己覚知		182	84	78	62	86	76	56	0.5%
駆け付け		139	60	52	56	45	46	48	0.4%
その他		545	521	852	879	776	680	886	7.6%
合計		11,626	11,688	11,911	11,887	12,060	11,503	11,695	
1日平均		31.9	31.9	32.6	32.6	33.0	31.4	32.0	



2. 119番受付状況(災害種別)

区分	年	平成27年		平成28年		平成29年		前年比 (件)
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	
災害	火災	178	1.7%	229	2.3%	175	1.7%	-54
	救急	7,679	72.4%	7,349	72.5%	7,505	74.1%	156
	その他の災害	164	1.5%	131	1.3%	128	1.3%	-3
災害以外	問い合わせ	404	3.8%	413	4.1%	349	3.4%	-64
	間違い	305	2.9%	297	2.9%	282	2.8%	-15
	いたずら	144	1.4%	50	0.5%	48	0.5%	-2
	通報訓練	877	8.3%	894	8.8%	984	9.7%	90
	回線試験	232	2.2%	226	2.2%	180	1.8%	-46
	その他	626	5.9%	550	5.4%	481	4.7%	-69
合計		10,609		10,139		10,132		-7

3. 119番年間受付状況(固定電話と携帯電話別)

		平成27年		平成28年		平成29年	
		件数	比率	件数	比率	件数	比率
固定	NTT	4,539	42.8%	4,098	40.4%	3,995	39.4%
	IP	2,761	26.0%	2,701	26.6%	2,784	27.5%
携帯		3,308	31.2%	3,340	32.9%	3,353	33.1%
合計		10,608		10,139		10,132	

※IP電話：
インターネットプロトコル技術を利用して提供される音声通話サービス(NTTひかり電話を含む)。



4. 119番以外による災害受付状況

	火災		救急		その他の災害		計	
	H28	H29	H28	H29	H28	H29	H28	H29
加入電話	14	11	349	361	138	128	501	500
警察電話			11	20	5	2	16	22
NEXCO 専用線	1	2	17	17	7	5	25	24
駆け付け	1	1	40	43	5	4	46	48
自己覚知			66	45	9	10	75	55
その他	10	9	153	166	356	544	519	719
計	26	23	636	652	520	693	1,182	1,368

5. 消防テレフォンサービス利用状況

	平成27年	平成28年	平成29年	
固定電話	21,332	18,510	17,242	8.3%
IP・携帯電話	176,888	172,960	189,702	91.7%
計	198,220	191,470	206,944	

仙南消防本部消防テレフォンサービス
TEL0180-992-123